



これまで
実施した
プログラム

オペラ
『おこじょうり』
&
プレ授業

ブロック
プリント
×鑑賞

狂言って
なんなのさ

繋がろう。
アーティストと、
楽器と、音楽と、
そしてみんなと。

音楽で
あそぼう！

弦楽器を知ろう
作曲家を知ろう

大阪交響楽団
金管五重奏
公演

鉄琴づくり

能楽を
学んで
みよう

バレエを
学ぼう！
楽しもう♪

コンテンポラリー
ダンス
作品鑑賞
&
ダンス体験WS

凸凹陶箱
を作ろう

ハイザイで
つくろっ！！

表現
ワーク
ショップ

現役演奏家の
クインテットによる
ジャズ音楽の
演奏

次世代を担う子どもたちに文化芸術を通じて 心豊かな体験を届けるため、是非ご活用ください！

本事業は、単なる芸術鑑賞や体験の機会ではなく、
学校とアーティストがいっしょに考えるオーダーメイドの授業です。
子どもたちにとってより良い授業となるように、
先生方との打ち合わせを元にプログラムを作っていきます。



申込にあたって



内容はどうやって決まる？	申込時のご希望を基に、打ち合わせを経てから決定します。
対象は？	小学1年生～中学3年生、特別支援学級まで広く対象とします。
学校内で希望する先生が複数いても大丈夫？	学年単位でご応募ください。(1校で複数の学年の申込も可。) 原則1校1学年の実施としますが、全体の応募状況によっては、複数学年での実施が可能となる場合もあります。 ※他の学校との重複や芸術家の都合等により、開催内容や時期は完全にご希望に添えない場合があります。
経費は？	芸術家の派遣に係る経費(謝礼金・委託料・企画料・材料費等)は、主催者：堺市文化振興財団が負担します。実施施設・設備に係る経費(光熱水費・会場使用料・ピアノ移動費・ピアノ調律費等)は実施校においてご負担ください。コース内容によっては材料費の一部をご負担いただく場合があります。

実施までの流れ(予定)

4月上旬	受付開始
5月20日	応募締切
5月下旬～6月上旬	実施校決定
6月中旬～実施2か月前	打ち合わせを基に芸術家と内容調整 ※確定まで打ち合わせが数回ある場合もあります。
実施1か月前	実施内容決定
当日	設営・実施・振り返り ※終了後アンケートにご協力ください



- 実施当日は写真撮影をいたします。記録されたものは堺市文化振興財団ホームページ、Facebookへの投稿、堺市等への事業報告資料への添付、次年度募集要項への掲載等の用途で使用いたします。撮影不可の個人がいる場合、打ち合わせ時にお申し出ください。
- 実施後は先生用と児童・生徒用のアンケートにご協力ください。(回答必須)

〈さかいミーツアート〉は「自由都市堺文化芸術まちづくり条例」第10条、第11条、第12条及び第2期堺市文化芸術推進計画重点的施策1-1、2-1に基づき実施しています。

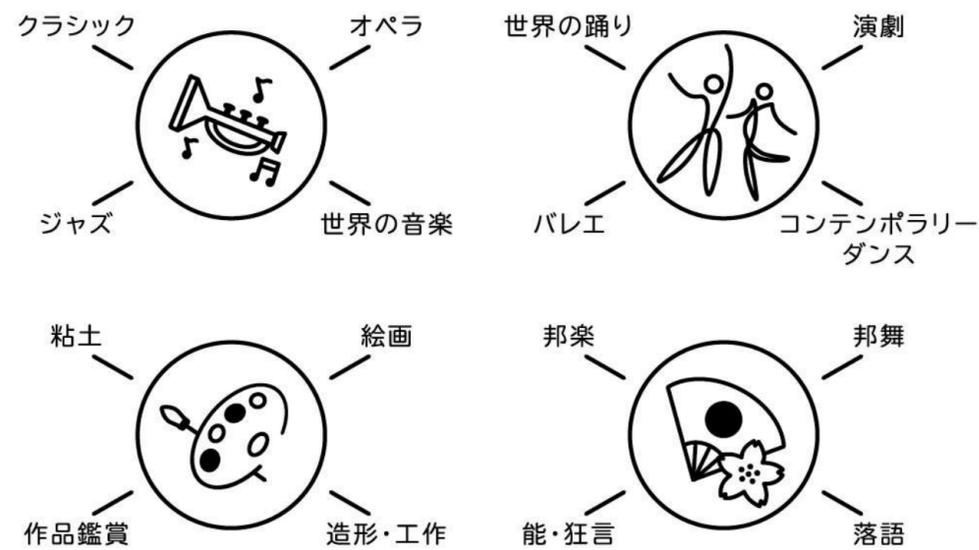


令和6年度 さかい ミーツ アート 実施校募集

〈さかいミーツアート〉とは、堺市内の小中学校に芸術家を派遣してコンサートやワークショップを実施する事業です。音楽、オペラ、造形、ダンス、演劇といった様々な芸術ジャンルがあり、クラスのニーズに応じてコース内容を選べます。次世代を担う子どもたちに文化芸術を通じて心豊かな体験を届けるため、是非ともご活用ください！

芸術教育コース

質の高い芸術体験の提供を通じて、芸術を楽しみ、理解し、
または携わるきっかけを提供するコースです。
その後の長い人生を芸術と共に豊かに送ることができる子どもの育成をめざして、
芸術家の視点から授業を企画・実施します。



こどもの声

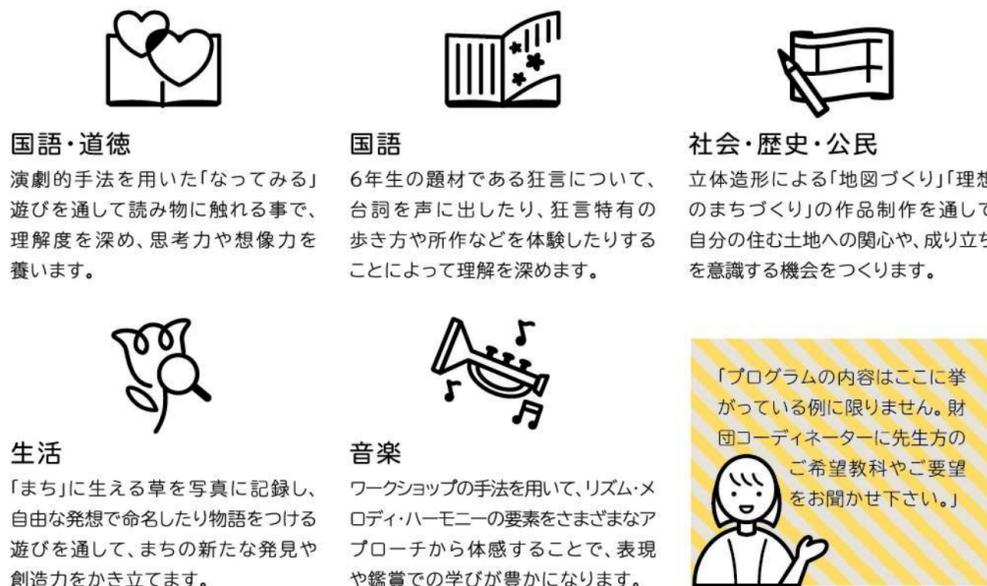
- 言葉で気持ちを伝えるんじゃなくて、からだの表現で思いを伝えているのがすごかった。(ダンス)
- 自由に作ることで楽しいんだな、と思いました。(造形)
- 言葉が分からなくても、音楽や表情で場面を読み取ることができた。(オペラ)
- ジャズの演奏は、皆さんが自由に楽しそうにしていたので、自分も楽しくなりました。(ジャズ)

先生の声

- 子どもたちがダンサーさんたちに吸い込まれるように集中して見ている姿に感動しました。(ダンス)
- プロの技に触れ、驚きと喜びを感じ、豊かな表現方法を知ることができました。(ダンス)
- 自由に発想することが苦手の児童にとって、とても良い経験となりました。(造形)
- 音楽に対する新しい見方・考え方を発見できたと思います。(クラシック)

授業アシストコース

音楽や美術・図工だけでなく、国語、社会、体育、生活といった
学校の授業における学びを芸術によってアシストするコースです。
「学習の狙い」や「めあて」を基に先生方と相談の上、
芸術家と連携して授業を企画・実施します。



こどもの声

- 5拍子のリズムに合わせて振りつけを考えておどったのが楽しかった。(音楽)
- ハンドベルやトーンチャイムで合奏した曲がきれいだった。(音楽)
- 知らないことがいろいろあったけれど、実際に体験して学ぶことができて、狂言に興味もった。(国語)
- たくさん笑ったところがあったので、狂言は人を笑顔にするものなんだなと思いました。(国語)

先生の声

- 授業で取り組みたくてもできない活動ができました。(音楽)
- 他者が鳴らした音を聴いた上で、自分がどう鳴らすかを考えることができ、普段の合奏にもつながる体験となりました。(音楽)
- 狂言がどういうものかを理解し、以前より身近なものとして感じることができました。(国語)
- 日本の文化に興味を持ち、伝統芸能に触れ楽しんでいました。(国語)

コミュニケーションコース

子どもたちの自主性、協働性、自己肯定感、想像力といった
生きるうえで大切な力を手にするきっかけを、芸術を通じて提供するコースです。
子どもたちの日頃の様子や先生方の希望を基に、
芸術家と連携して授業を企画・実施します。

たとえば…

表現教育プログラム

個人のエピソードを即興劇にするなどの活動を通して、多様な背景にある子どもが、自分の表現を主体的に考え、また他者の表現も楽しみながら受け取ることができる演劇あそびです。



制作×鑑賞

自分のアイデアを形にしていく過程は自分自身と向き合う時間となり、作品に表現としてあらわれます。完成した作品は、みんなでじっくり鑑賞し、見えてくるものや感じたことを伝えあいます。



音あそび

楽器の音を楽しみながら自分なりの表現を見つけ、そして他者の表現に耳を傾けます。お互いの音を聞き合い言葉にすることで、自分も他者も大切にできる機会となります。



こどもの声

- 大人のみなさんが声をかけてくれて、自信ができました。(表現教育)
- お友達のお話を劇にしてみたのが楽しかった。(表現教育)
- からだを動かしながらお友達のことを知ることができた。(表現教育)
- 1つの楽器でたくさん表現ができ、間違いは無いというのがすごく楽しかったし、嬉しかったです。(音あそび)

先生の声

- 人との関わりに積極的になりました。(表現教育)
- 恥ずかしがって自己表現できなかった子が、のびのび体を動かしていました。(表現教育)
- 他者との考えの違いを、音楽を通して実感することができました。(音あそび)
- 枠にとらわれず自由に表現することができ、自尊心が高まりました。(制作・鑑賞)